

上川・留萌地方の気象

令和3年(2021年) 3月

旭川地方気象台
令和3年 4月 6日

概況

この期間の天気は、1日から2日にかけて前線を伴った低気圧の影響で広い範囲で雪が降り、特に上川地方では所々で大雪となった。2日の日降雪量は和寒55cm、幾寅46cm、旭川32cmなどを観測した。その後は数日または短い周期で低気圧や気圧の谷が通過し、雪や雨の降る日もあったが、高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多かった。また南から暖かい空気が流れ込みやすく、特に3月28日から29日は多くの地点で統計開始以来3月としての日最高気温の高い方からの極値を更新した。28日から29日にかけての日最高気温は名寄14.8℃、美瑛14.9℃を観測した。

上旬：低気圧や高気圧が交互に通過し、天気は数日または短い周期で変わった。
中旬：低気圧や高気圧が交互に通過し、天気は数日または短い周期で変わった。
下旬：低気圧や高気圧が交互に通過し、天気は数日または短い周期で変わった。

気温：上川・留萌地方ともに、上旬から中旬は平年より高くかなり高い所もあった。下旬はかなり高かった。月を通しては平年よりかなり高かった。

降水量：上旬は留萌地方や上川北部では平年並で、上川中部・南部は平年よりかなり多かった。中旬は上川・留萌地方ともに、平年よりかなり少なかった。下旬は平年並か平年より少なかった。月を通しては平年並か平年より少なかったが、美瑛・志比内など平年よりかなり多い所もあった。

日照：上旬は留萌北部・中部では平年より少なく、留萌南部や上川地方では平年より多かった。中旬は平年より多く、上川北部・中部では平年よりかなり多かった。下旬は上川・留萌地方ともに平年並だった。月を通しては上川・留萌地方ともに平年より多かった。

降雪量：上旬は上川南部で平年より多く、留萌地方や上川北部・中部は平年並か平年より少なかった。中旬から下旬は上川・留萌地方ともに平年よりかなり少なかった。月を通しては平年よりかなり少なかった。

2021年3月2日より、旭川、羽幌、留萌を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い平年値も推計値によるものに補正しています。

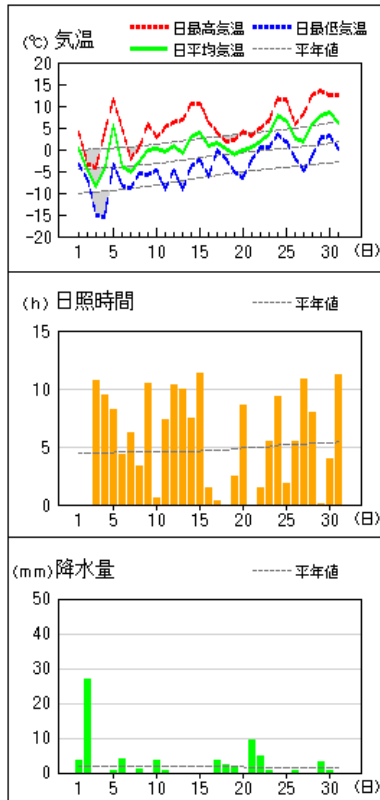
※上川・留萌地方の気象データは気象庁ホームページを閲覧してください。

気象庁ホームページ「過去の気象データ・ダウンロード」:

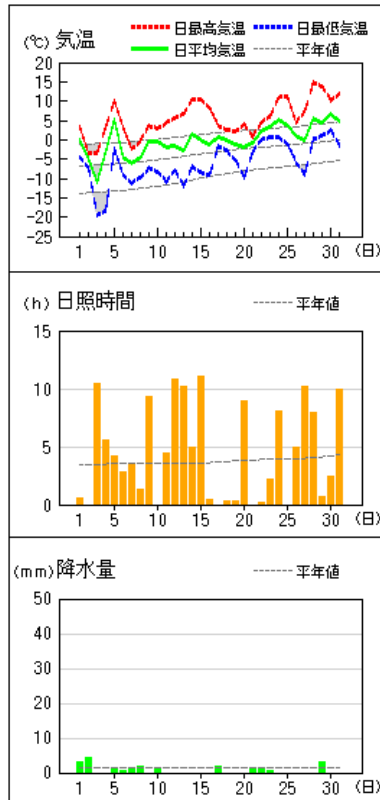
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

アメダス 気象経過図：2021年03月01日-2021年03月31日

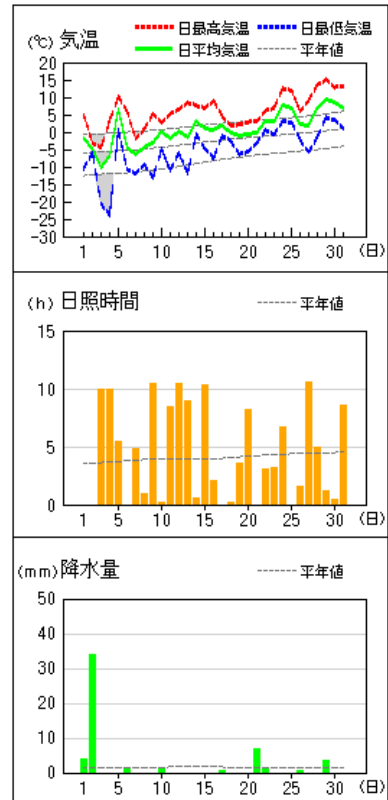
旭川



名寄

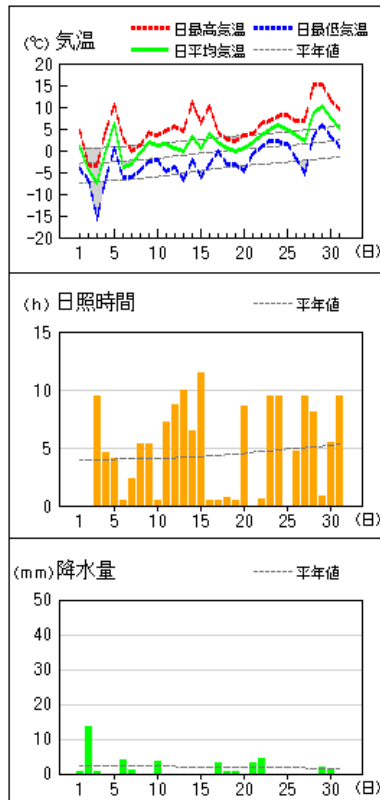


富良野

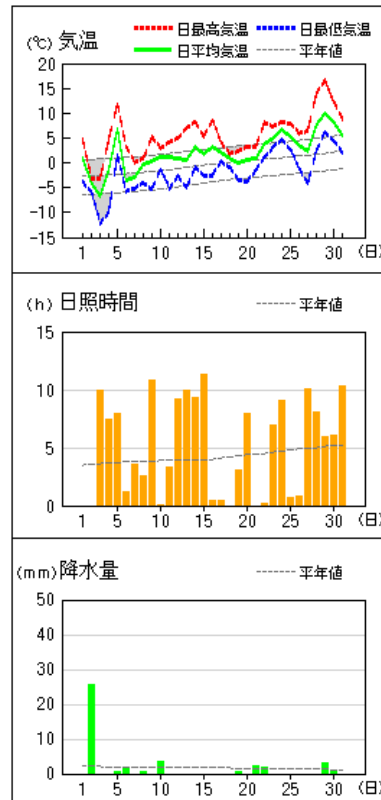


アメダス 気象経過図：2021年03月01日-2021年03月31日

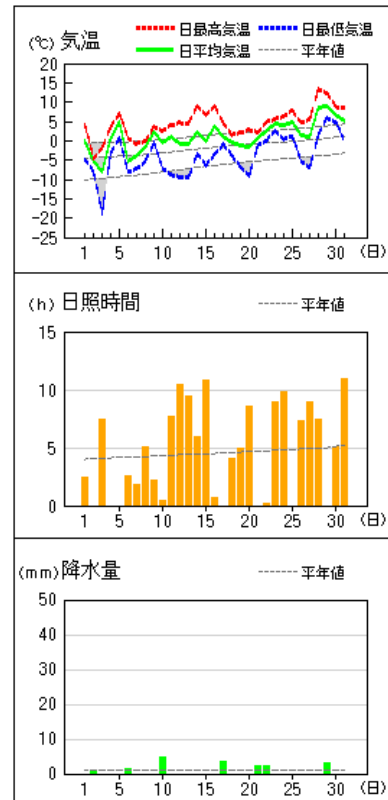
羽幌



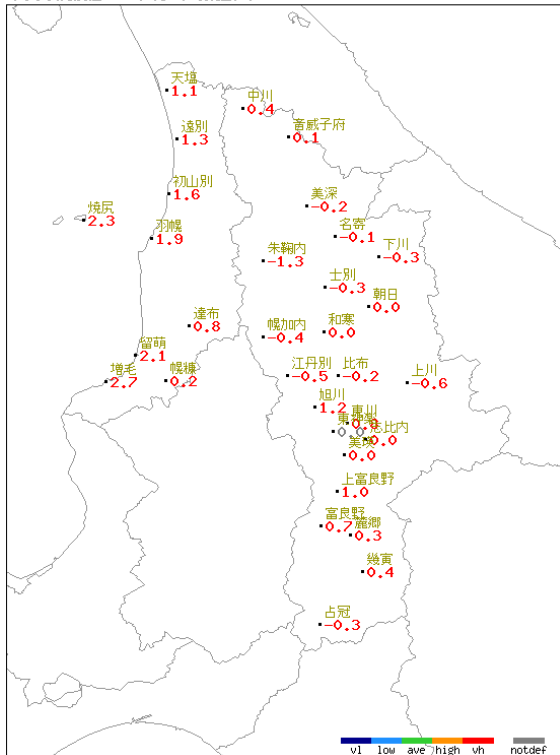
留萌



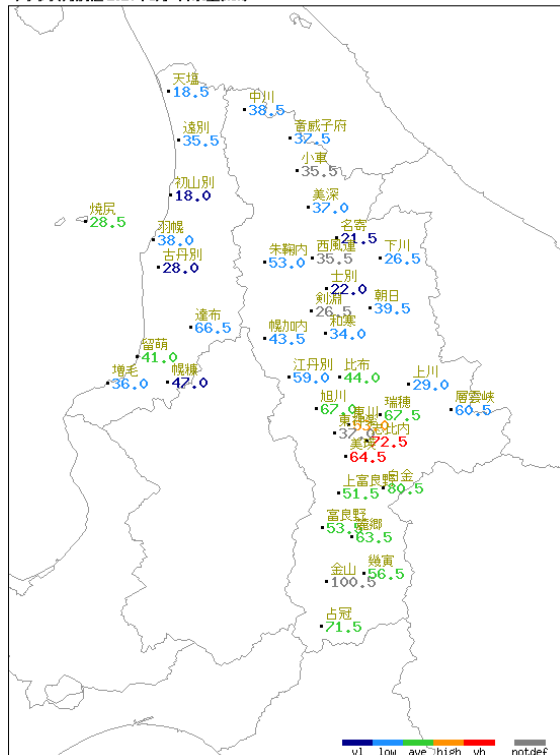
天塩



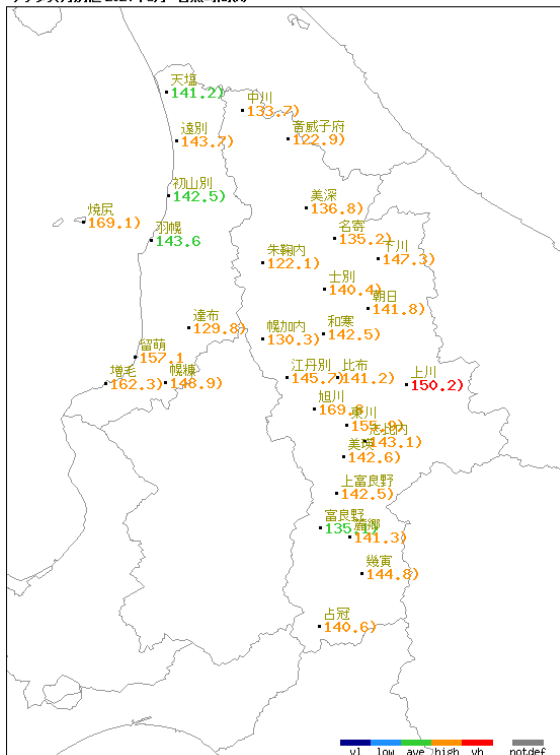
アメダス月別値 2021年3月 平均気温(℃)



アメダス月別値 2021年3月 降水量(mm)



アメダス月別値 2021年3月 日照時間(h)



アメダス月別値 2021年3月 積雪差合計(cm)

